



↑戦術と技術に優れた試合が展開される

★ 公民館対抗ゲートボール大会 菅 牟田 A が初の栄冠

第3回自治公民館対抗ゲートボール大会が6月3日から8日まで、長島町総合交流ターミナル施設で開催されました。

今大会には、昨年より参加チームが2つ増え、32公民館から53チームが出場。1次予選、2次予選を勝ち抜いた6チームにより決勝リーグが行われました。決勝リーグは、高度な技術と優れた戦術で見ごたえのある試合が展開されました。

長島町ゲートボール協会の上巻会長は「魅力を再認識できるような試合が多かった。参加チームを増やし、競技人口の増と町民の健康増進につなげたい」と話していました。

今大会の成績は次のとおりです。

【優勝】菅牟田A 【2位】西C 【3位】山寺B

↓全国大会出場を報告した智輝君、優里さんら



★ 全日本少年少女空手道選手権大会 全国大会へ生田兄妹が会場

6月18、全日本空手道連盟が主催する第8回全日本少年少女空手道選手権大会に出場する、鷹巣小学校の生田智輝君（4年）、優里さん（2年）の兄妹が長島町役場町長室を訪れ、川崎鐵夫副町長に出場報告を行いました。

大会は、8月9日、10日に東京武道館で開かれます。型の部に出場する智輝君は「練習の成果を発揮したい」。組み手の部に出場する優里さんは「日本一になれるようにがんばります」と意気込んでいました。

★ 日本マンダリンセンター等を指定管理 長 島地区森林組合が有効活用

日本マンダリンセンターと長島町総合交流ターミナル施設の指定管理者証交付式が6月25日、長島町役場町長応接室でありました。

管理者として指定されたのは、長島地区森林組合（毛利農武夫代表理事組合長）です。同日は、町、組合関係者を前に、川添健町長から毛利組合長へ指定管理者証が交付されました。

交付式を終えて毛利組合長は「大切な施設を大事に使用させていただきます」とあいさつしました。



↑指定協定書に調印する川添町長と毛利組合長